年間授業計画 新様式

高等学校 令和７年度（４学年用） 教科 理科 科目 地学基礎

教 科： 理科　　科 目： 地学基礎　　単位数： 2 単位

対象学年組：第 4 学年 A組

教科担当者：増田 泰大

使用教科書：（ 地学基礎 東京書籍 ）

教科 理科 の目標：

【知識及び技能】 自然の事物・現象についての理解を深め，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する技能を身に付けるようにする

【思考力、判断力、表現力等】 観察，実験などを行い，科学的に探究する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 自然の事物・現象に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度を養う。

科目 地学基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常生活や社会との関連を図りながら，地球や地球を取り巻く環境について理解するとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本的な技能を身に付ける。	観察，実験などを行い，科学的に探究する力を養う。	地球や地球を取り巻く環境に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度と自然環境の保全に寄与する態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	[大地とその動き] 地球の形や大きさがどのようにしてわかったのかをその方法を理解する。また，地震や地殻変動の原因をプレートの動きで説明できるようになる。 [火山活動と地震] マグマが噴火するしくみと火成岩の特徴を理解する。また，地震の発生について，地震現象の特徴を理解する。	・地球の形と大きさ ・地球の構造 ・地球内部の動きとプレート ・大地形の形成と地質構造 ・変成岩と変成作用 ・火山噴火の多様性 ・火成岩 ・地震の発生と地震が起こる場所	【知識・技能】考査・小テスト 【思考・判断・表現】 プリントの記述・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	[地球と熱収支] 大気の組成を知り，鉛直方向にいくつかの層に区分されることを理解する。また，地球の熱収支は地球全体では，つり合っていることを理解する。 [大気と海水の運動] 大気と海洋は，低緯度と高緯度の熱収支のバランスをとるように循環していることを理解する。	・地球大気の構造 ・地球の大気で起こる現象 ・地球の熱収支 ・大気や海水の運動の原因 ・大気の大循環 ・海水とその運動	【知識・技能】考査・小テスト 【思考・判断・表現】 プリントの記述・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
2学期	[宇宙の構造と進化] 宇宙が誕生した後，どのような過程をへて現在の状態になったのかを理解する。また，太陽と太陽系を構成する惑星は星間物質が集まって誕生したことを理解する。 太陽の表面の様子や表面で起こっている現象を理解する。地球で生命が生まれた理由を説明できるようになる。	・宇宙の誕生と宇宙の姿 ・太陽系の誕生 ・太陽系の構成 ・太陽の特徴 ・地球の特徴	【知識・技能】考査・小テスト 【思考・判断・表現】 プリントの記述・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	[地層と化石の観察] 地層の形成について，地層のでき方や堆積物の形成のしくみを理解する。また，地層に見られる化石からわかることを説明することができる。 [古生物の変遷と地球環境] 初期の地球から現在までの歴史について理解する。 人類の進化の道筋について理解する。	・地層の形成 ・地層からわかる情報 ・地球史の最初期 ・先カンブリア時代 ・古生代 ・中生代 ・新生代 ・人類の進化	【知識・技能】考査・小テスト 【思考・判断・表現】 プリントの記述・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
3学期	[地球に生きる私たち] 日本で起こりうる自然災害について理解する。また，日本の自然が私たちにさまざまな恵みをもたらしてくれていることを理解する。 気候変動に関する様々な世界の取り組みを理解する。	・日本の自然環境の特徴 ・日本の自然の恵み ・気象災害と防災 ・地震による災害と防災 ・火山による災害と防災 ・自然環境の変動 ・これからの地球環境	【知識・技能】考査・小テスト 【思考・判断・表現】 プリントの記述・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
							合計 70